スクラップ・ヘブン（2005）

メディア　映画
ジャンル　ドラマ　青春
製作国　日本
色彩　Color
時間　117分
初公開日　2005/10/08
公開情報　オフィス・シロウズ＝シネカノン
リバイバル　2026/04/24［アップリンク］

【キャッチコピー】
世界を一瞬で消す方法がわかりました。

【解説】
「BORDER LINE」「69 sixty nine」の李相日監督が、世の中に不満を抱く３人の若者が巻き起こす思いがけない騒動の顛末をシニカルかつヴィヴィッドに綴る青春ストーリー。主演は「アンテナ」の加瀬亮、「アカルイミライ」のオダギリジョー、「キル・ビル」の栗山千明。
高い志を胸に警察官になったものの、デスクワークばかりの毎日にうんざりしていたシンゴ。ある日彼は、たまたま乗っていた路線バスでバスジャックに遭遇してしまう。他に乗り合わせていたのはテツという若者と、サングラスを掛けた謎めいた女、サキだけ。絶好の活躍の場面のはずが、シンゴは怖じ気づいてしまい何も出来なかった。それから３ヵ月後、シンゴはテツと偶然再会する。シンゴはテツに心を許し、日頃の鬱憤をぶちまける。それを聞いていたテツはシンゴを復讐請負ゲームに誘う。次々と舞い込む復讐の依頼に、２人のゲームはエスカレートしていく。そんなある日、２人はバスに乗り合わせていたサキからある依頼を受けるのだったが…。

【クレジット】

監督	李相日	
製作	井澤昌平	
	川城和実	
	竹中功	
	松野恵美子	
企画	佐々木史朗	
プロデューサー	久保田傑	
	柳原雅美	
	河野聡	
	吉田晴彦	
脚本	李相日	
撮影	柴崎幸三	
美術	仲前智治	
編集	今井剛	
音楽	會田茂一	
エンディングテーマ	フジファブリック	『蜃気楼』
録音	柿澤潔	
照明	市川元一	
助監督	久万真路	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

出演	加瀬亮	Ryo Kase	粕谷シンゴ
	オダギリジョー		葛井テツ
	栗山千明		藤村サキ
	光石研		
	森下能幸		
	田中哲司		
	鈴木砂羽		
	団時朗		
	山田辰夫		
	柄本明		

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.